

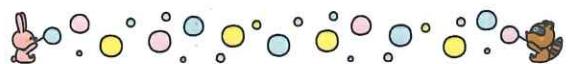


春の風が心地よく、さわやかな気分になれる5月。新入園児も進級児も少しづつ新しいクラスに慣れてきたります。しかし、体や心に疲れが出てきたり、体調を崩しやすい時期でもあります。毎日本当によく頑張っているので、週末などにゆっくり過ごせると良いですね。昼間は温かくても、夕方以降はまだ冷えますので、体を冷やさないように気を付けましょう。



#### 4月の健康状況

咳・鼻水 10名 膀胱炎 1名  
発熱 8名 下痢 1名  
突発性発疹 1名 ものもらい 1名



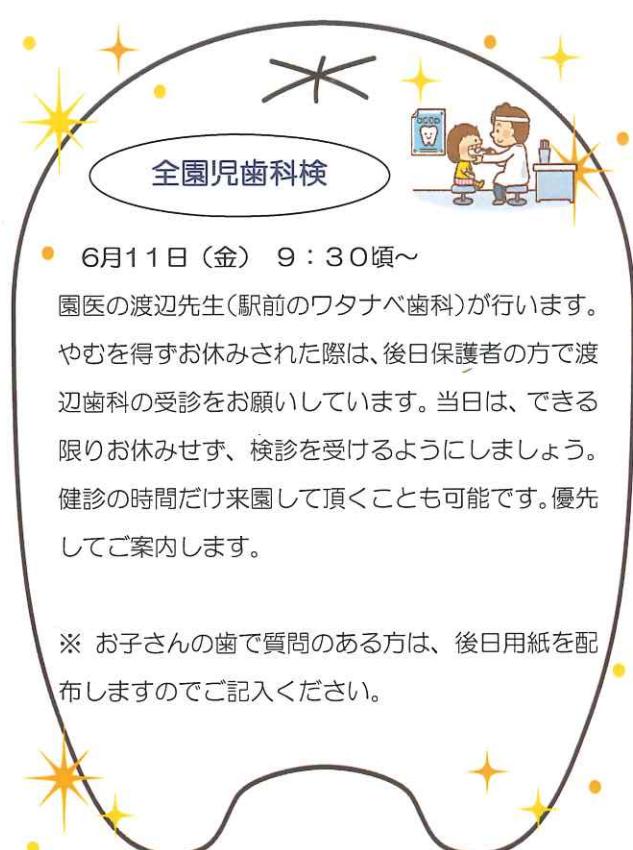
#### 全園児内科健診のお知らせ

6月24日(木) 12:20頃～  
園医の石垣先生が園で行います。  
お休み予定の方は、健診の時間だけ来園して頂くことも可能です。優先してご案内します。



作者: アリスン・マギー,  
ピーター・レイノルズ,  
なかがわちひろ  
出版社/メーカー: 主婦  
の友社

おすすめの絵本  
親でいることの喜び、不安、苦しみ、つらさ、寂しさ、子どもへの思いなどがつまった絵本です。何回読んでも思わず涙…優しい気持ちになります。  
ちょっと疲れてしまったときなどに、ご自分のために是非読んでみてください。



## 足の成長に合った靴選びをしましょう

子どもの足の発達は年齢と共に骨が形成され、筋肉が発達することで大人の骨に近づき「足底アーチ」が形成されていきます。足底アーチは安定した運動が行えるためのバランス調整に重要な役割を果たします。今履いている靴はお子さんの足に合っていますか？足の骨が形成される時期に、足に合わない靴を履いていると、発達を阻害し、変形したり偏平足になり、そのまま骨格が形成されてしまうことがあります。足に合った靴を選びましょう。



### 靴を選ぶポイント

□甲の高さと幅は合っていますか？  
足に合わせて調整できる、マジックテープの付いたくつなどがよいでしょう。

□つま先にゆとりがあり、少し反り上がっていますか？  
目安は、かかとに子どもの指が一本に入る程度です。子どもはよくつまずくので、つま先が少し反り上がっている物を選びましょう。

□くつ底は硬過ぎず、適度な弾力性はありますか？  
適度な弾力性は衝撃をやわらげます。くつ底も曲がる物を選びましょう。

□かかとは硬くしっかりしていますか？  
かかと部分をしっかりと支えることで、安定した歩行ができます。かかとが手で簡単にねじれてしまう場合は柔らか過ぎです。

□素材は吸放湿性に優れていますか？  
水分を吸収し、乾燥しやすい素材を選びましょう。



## ～虫さされからのとびひ～

子どもは皮膚の抵抗力が弱いので、虫刺され後の搔きこわしから「とびひ」になるお子さんも少なくありません。

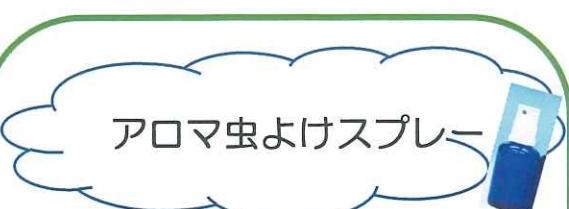
傷が広範囲であったり、ガーゼで覆えない（剥がしてしまうなどの）場合は登園できません。

→とびひのある状態で、プールや水遊びの参加ができません。

肌が弱く、すぐに腫れたり、赤くなるお子さんは早めに皮膚科・小児科を受診されることをおすすめします。

爪が長いと、自分の肌を傷つけてしまい、とびひの悪化にもつながります。

こまめに爪切りをしましょう。



これから、蚊等の虫が増える季節です。  
例年5月から秋口まで、蚊などによる虫さされが多く見られます。園では、アロマ虫除けスプレーを使用しています。

使用するものは一般に販売されているものではなく、園で配合したもので、皮膚刺激の強い成分は使用していませんが、アレルギーなど気になる方及び、使用を控えてほしい方は担任または看護師にお伝えください。

配合成分は下記のとおりです。



### <成分>

ラベンダー、ローズウッド、ユーカリシトリオドラ、エタノール、精製水

● ユーカリシトリオドラ…シトロネラールという、テルペン系アルデヒド類が主成分で、昆虫忌避成分が含まれています。



虫よけパッチや虫刺されパッチは園内で使用できません。刺されやすい子や、赤く腫れ上がってしまう体質のお子さんは、長袖、長ズボンや虫よけメッシュのパーカーのご準備をお願いします。

